

# かみしほろ デザイン ワークショップ 2025 冬

まちを知る・つくる・しなび

滞在期間 4泊5日

開催場所 北海道上士幌町

参加申込締切 2024.12.22 (日)

共催：上士幌町・一般社団法人ねづく

協力：壁紙ブランド「Who」 / 野原グループ株式会社

往復飛行機代  
(羽田空港～とちか帯広空港)

現地宿泊代

無料



ゲスト審査員

graf代表 服部滋樹氏

クリエイティブディレクター、デザイナー、京都芸術大学教授を務める。建築、インテリア、プロダクトに関わるデザインや、ブランディングなどを手掛け、リサーチからコンセプトワーク、デザイン、設計、プログラムなど持続可能な形態を生み出す。地域や社会基盤もその領域として捉え、仕組みの再構成と豊かな関係性を生み出すコミュニケーションを物づくりからデザインを行う。過去の取り組みに、奈良県天理市のブランディングプロジェクト「めぐみめぐるてんり」(2018)、滋賀県甲賀市の信楽地域のエリアリノベーションプロジェクト(2022)、国内最大規模の創造ネットワーク組織「クリエイティブアイランド中之島」(大阪)への参画(2024)、など

2025. 1.29 (水) - 2.2 (日)



# 北海道上士幌町の魅力を デザインする5日間

4泊5日間の滞を通して、上士幌町を象徴するデザインを作るワークショップ。  
地域の方から話を聞いたり、町の代表的なスポットを巡るフィールドワークを通じてインプットを  
しながら、町の魅力や文化を深掘りしデザインに落とし込みます。プレゼンテーションと審査を  
経て選ばれた作品は、上士幌町の魅力を表現したデザインとして、町のオリジナルグッズに  
して商品化します。また、壁紙ブランド「WhO」にて壁紙としてリリースし、上士幌町役場の  
新庁舎内の壁面にも採用予定です。ぜひ、みなさまの参加をお待ちしています。



**日程** 2025年1月29日(水)～2月2日(日) [4泊5日]  
※初日11:30開始、最終日12:30終了予定

**集合場所** 以下からお選びください。  
○道外からお越しの方  
●羽田空港  
※羽田空港までの交通費は自費となります。  
○道内からお越しの方  
●帯広駅  
※帯広駅までの交通費は自費となります。  
●上士幌町現地  
※ご自身での移動となります。  
※上士幌町までの交通費は自費となります。

**宿泊先** にっぽうの家 上士幌  
上士幌町字上士幌東3線229番地73

**参加費** 無料\*  
\*宿泊費と交通費(羽田空港～帯広空港の飛行機代)は主催者が負担。帯広空港～上士幌町現地までの移動は主催者が送迎します。

**定員** 8名(チームでの応募も可)

**応募締切** 2024年12月22日(日)  
※参加者発表は2024年12月24日(火)

**応募方法** 以下のQRから詳細をご確認の上、お申し込みください。



<参加にあたっての注意事項>  
●原則5日間の参加が可能な方。●お住まい等の活動エリアは不問。●経験は不問(会社員・学生も可)。●作品作りの手法はアナログ/デジタル問いません(グラフィックデザイン、ドローイング・イラスト、写真・映像など)。

## スケジュール(4泊5日)

### DAY1 オリエンテーション とレクチャー

オリエンでデザイン制作のルールを確認した後、地元の方に町の歴史や文化などをレクチャーいただきます。夜は交流会を開催します。

### DAY2 フィールド リサーチ

朝は天気良ければ熱気球体験! その後、町の代表的なスポット、冬の糺平エリアを散策します。午後は自由時間。インプットからアイデアを膨らませます。

### DAY3 デザインワーク

午前中にアイデアの方向性を確認させていただきます。午後の自由時間で、デザイン制作を進めたり気になるスポットに出かけたりしながら、デザインをまとめましょう。

### DAY4 最終プレゼン テーション

各自準備を行い、夕方からは最終プレゼンテーション。ワークで作り上げたあなたのデザインを発表してください。

### DAY5 結果発表

最終日はAM10時から結果発表! みなさんの滞在からどんなデザインが生まれるのか、とても楽しみにしています。

## ゲスト審査員

graf代表  
服部滋樹氏



## 前回(2023夏)の開催について

- グランプリ作品タイトル「WINDS AND FIELD」
- クリエイター 徐 笠(ジョリュウ) テキスタイルデザイナー

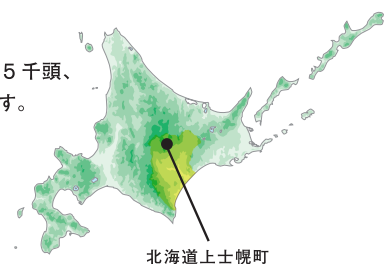


開催レポートはこちら



## 北海道上士幌町について

北海道十勝の北部に位置し、人口5,000人に対して牛が約4万5千頭、面積は東京23区より広く、約76%を森林が占める緑豊かな町です。基幹産業は畑作、酪農、林業など。観光地としては、ぬかびら源泉郷や日本一広い公共牧場ナイタイ高原牧場、北海道遺産の旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群などがあります。また、日本で初めて熱気球の大会が開かれた「熱気球のまち」としても知られています。



お問い合わせ先: kamishihoro\_dws@whohw.jp (かみしほろデザインワークショップ運営事務局)  
公式 SNS: instagram @kamishihoro\_air